

長寿 ばんざい!

西谷のたからもの

西岡 よしゑさん (切畑)

明治34年生まれ 96歳
元気の秘訣は、規則正しい生活と、好き嫌いなく何でも食べること。そして、時には嫁と向かい合って口ゲンカをすることだそう。大好きな時代劇をかかさず見て、不自由な足を一生懸命動かして、長い廊下のカーテンを閉めるのが日課だとか。何よりも元気の源は、いつも笑顔絶やさないお嫁さんの心掛けにあるのかも。

仲林 幸作さん (東部)

明治38年生まれ 92歳
昭和19年から2年間、海軍軍属でジャワ、スラバヤへ出征。帰国後は色々な仕事をし、その中で大工仕事を天職としました。健康面では、毎食ごはん1杯に好きな野菜料理を食べるせい、か、目もよく見え、耳もよく聞こえます。生き甲斐は、松のこぶを利用しての古木の花器づくり。出来た作品は人にあげたり、その花器にお花を生けて楽しんでます。

森中 なみさん (玉瀬)

明治34年生まれ 96歳
気候のよい時は6時に起き、7時すぎに朝食。その後、自分の部屋でごろりと横になって一休み。その間に新聞を読んだり、今日一日の畑仕事のだんどりを考えます。朝露のかわく頃に家を出て、朝引き、畑の水かけ、耕し、種まき、枝豆の収穫等、好きな畑仕事に精を出します。夜は7時半には床に入ります。うれしい事は作物の出来が思い通り作れた時、悲しく辛かった事は、二人の息子を失った事。

坂上 まさのさん (境野)

明治34年生まれ 96歳
17歳で嫁に来た次の日から働いて働いて働いてきました。一日中田植えをし、帰ったその夜に安産で子どもを授かるという具合に6人の子どもの恵まれ、今では孫は言うまでもなく18人のひ孫と5人の鶴の孫に囲まれ、88歳の祝いの時、みんなが一同に会し「ハイ、ポーズ」と写真に写ったのはなんと総勢55人。毎月子ども達が贈ってくる花やくだものに囲まれ、新聞を読んだり相撲を見たりの元気いっぱい、笑顔の毎日です。

串 佐郎さん (鶴見台)

明治38年生まれ 92歳
テレビを見るのはあまり好きではないとか。一日ほとんどを鍋敷きや花瓶敷きの製作に当てられます。材料の葉袋は皆さんの協力のお陰で不足することなく集まっているようです。自分が楽しめて人様にも喜んでもらえたら嬉しい事ですと、作品作りに精を出されています。若い世代に向けて、「ひと言では言えませんが、『お金』を大事に。それと共に『義理・人情』も大事に」とのことでした。



幸せいっぱいのお声を聞かせていただきました

福祉部会

各自治会に福祉部設置を提案

西谷地区は平成3年に宝塚市の福祉活動モデル地区に指定され、11月には「西谷地区福祉活動推進委員会」が設立された。また、新しく給食サービス事業が実施されるようになり、おひとり住みの70歳以上の希望者の方に対して、週1回の給食サービスが行われる事になった。自己負担額400円で「みゆき」が配達。当初9人の希望者で、評判よく実施。現在は、入院・死亡などで少なくなっている状態。以来、年度初めに事業計画が検討され、講演会や交流会(中学生、小学生、幼稚園児と老人会)、ふるさと祭り等で今日に至っている。今後一層のきめ細かな活動をするために、また、より活発な活動の必要性を感じ、各自治会毎に福祉部の設置を提案した。

青少年・文化部会

「青少年健全育成強調月間」のお知らせ

11月に全国的に実施される「青少年健全育成強調月間」に合わせて、宝塚市もこの月間に多くの推進団体、機関の協力を得て実施します。

- ◎期間 平成9年11月1日～11月30日
- ◎スローガン 「ふるさと宝塚の未来をひらく青少年を育てよう」

◎推進目標

・きまりと語らいのある明るい家庭づくり
・青少年を見守り育てる地域づくり

◎実施重点事項

- 1 広報、啓発活動の推進
- 2 青少年活動の促進
- 3 健全な家庭づくりの促進
- 4 生徒指導の充実と補導活動の強化
- 5 地域社会における住民の青少年育成活動の促進
- 6 国際理解教育の促進
- 7 福祉教育の促進

活動への協力をお願いします。

「ふるさと祭り」当日は、雨にもかかわらず盛大裡に遂行出来ました事は、各団体ならびに地域住民の皆様方のお蔭と厚くお礼申し上げます。

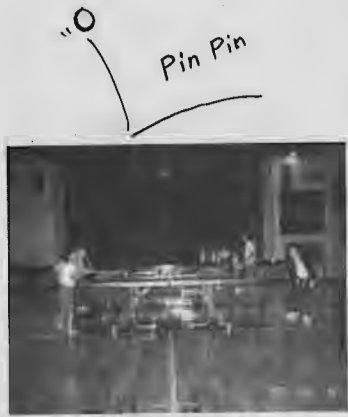
西谷地域ふれあいの会

西谷地域ふれあいの会では夏休み中、犯罪の発生防止を目的として補導委員西谷班と合同で7日間にわたって、武田尾駅前の夜間パトロールを実施しました。そして8月29日には、西谷商工振興会の協力を得て、駅前3ヶ所に「痴漢に注意！」等の防犯立て看板を設置しました。

ふれあいの会では、これからも「地域の中で役立つこと」を合言葉に頑張っていきます。



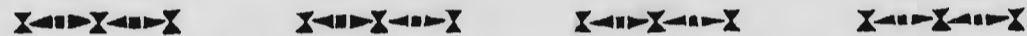
元気印の仲間たち ⑧



平成5年5月に社会体育の創立団体として発足、西谷小学校体育館において第1・3・5日曜日の夜8時から老(?)若男女21名がピンポンを楽しんでいます。家庭単位の入会も受け入れています。家で、親子、兄弟、仲良く、時にはライバルとして台に向き合います。台数に限りがありますので、中にはおしゃべりに2時間を費やす人もあります。12月には親睦を深めるために忘年会を予定しています。地区、年齢を越えた集まりのザ☆ピンポン、これからも続けられるように願っています。



元気な仲間をご紹介します。
自薦、他薦OKです。250~300字
の原稿、写真かイラストを添えて
西谷支所まで届けて下さいね。



地域の皆様へ

神戸市須磨区の小学生殺害事件を機に、幼小中PTAは、子どもたちを保護する活動として、アトムステッカー貼付のご協力をお願い・安全点検の実施・有線放送での呼び掛け等をいたしました。それぞれの活動を行うにあたり、地域住民の皆様方には、快くご支援・ご協力を頂きありがとうございます。お蔭様で、子どもたちは事故もなく元気に過ごしております。有線放送に関しましては、引き続き行っていきたく思いますので、よろしく願いいたします。

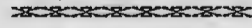
西谷幼小中PTA

花まつり



日時：10月18日(土)~19日(日) 9:00~
場所：上佐曾利会館周辺
催し：○花つみ ○球根、野菜、乾燥堆肥即売
○軽食、乳製品販売

収穫祭



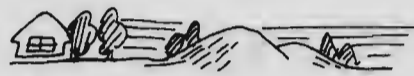
日時：11月1日(土)~3日(祝) 10:00~
場所：自然休養村センターおよびJA窪西谷支所
催し：○品評会(野菜・栗・菊) ○軽食販売
○西谷小学校児童作品展 ○作品展
○野菜・切り花即売 (陶芸、趣味の会)
○やきいも販売 ○もちつき大会

楽しいよ！行こうよ！みんなで！

自治会 掲示 板

大原野ケトンまつり 西部自治会

今年も8月14日、大原野に伝わる子ども念佛が宝山寺で行われました。疫病退散の祈願と地区の少年や青年の団結を強める行事として300年以上続いています。修行9年、お礼勤め9年の長期間を勤めて、はじめて念佛修行を終えるわけです。子ども9人の行人が鉦(鉦)をたたき、先生役の人達が念佛を唱えながら本堂前広場まで上って行きました。午後8時30分、念佛が終わり、子どもの肩に手をやってたたえる父親、ほっとしたように表情をゆるめる子ども、ほほえましくもあり感動する一瞬でした。「すーなーわーちしょぶーつ(諸仏)にきーすーるーなーり、いーざーやねーぶーつ(念佛)なーんがーおんさーに(何人か)」子ども達が念佛の意味も何もわからず毎年8月7日から練習を始め、14日の本番を終えるまでよく頑張ってくれたと思います。



伝統文化を守って 波豆自治会

「波豆」は、宝塚市の最西部に位置し、三田市と接しています。

東西には、県道「川西・三田線」が通り、南北には「波豆川」「八束川」が流れ当地区で合流し、神戸市の水源地「千川水源地」となっています。戸数は41戸と「こじんまり」していますが、古き良き「伝統文化」を守っています。1月19日には国指定・重要文化財「八幡神社」の「厄除祭」、10月14日は、同じ「八幡神社」の氏神さんが年に一度旅をされる神事「御渡り式」があります。

湯浅徹雄和尚が住職をされている「普明寺」と「八幡神社」を中心に伝統を受け継いでいます。

平成9年度 西谷小学校区人権啓発市民集会 心のふれあう市民のつどい

私たち一人ひとりが人権を尊重する精神の大切さを再認識し、あらゆる差別を解消していく意欲を高めましょう

☆開催日時 平成9年11月16日(日)
午前9時30分~11時40分

☆開催場所 西谷小学校体育館

☆内 容 ・講演 演題「思いやりの心」
講師 桑原 征平さん

・作文発表(西谷小児童、西谷中生徒) 等



※会場に補聴器の聞こえをよくする磁器ループを設備します。
※スリッパをご持参下さい。
※寒い時期、午前中の開催になりますが、お誘い合わせご来場下さいませようお願いいたします。

(西谷小学校区人権啓発推進委員会)

西谷中学校創立50周年記念式典にご出席を

祭りも過ぎ、秋も深まってきました。本校の創立50周年記念式典挙行の日が近づいています。多方面の事業所、個人の方々よりのお力添えのお蔭で式典に向けての準備が進んでいます。11月1日(土)には皆様お誘い合わせの上お出かけいただきますようご案内いたします。

西谷中学校・創立50周年記念事業実行委員会